



平成30年度

保育士・幼稚園教諭のための保育行政 ～子育て支援施策の最新動向～

すべての子ども・子育て家庭を対象に幼児教育、保育、地域の子ども・子育て支援の質・量の拡充を図るため、保育士・幼稚園教諭には、より高度な知識と実務遂行能力の向上が求められます。

この研修は、保育士・幼稚園教諭の方々を主な対象として、下記の内容で実施します。

研修の 内容

- 子ども・子育て支援新制度の理解と保育行政の最新動向
- 保育指導の実践方法や保護者との関わり方
- 発達障害の子どもへの対応
- 子どもや保護者、同僚と信頼関係を築くコミュニケーション
- 保育現場の取組み事例の紹介(子ども主体の保育運営、アレルギーをもつ子どもに配慮した給食、地域子育て支援)

開催要領

日程

平成30年8月7日(火)～8月9日(木) (3日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

主として保育士・幼稚園教諭(保育行政に携わる市区町村等職員の方も受講できます)
3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

70人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

9,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

平成30年6月27日(水)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

平成30年

8月
7日(火)

11:00～
入寮受付・昼食

12:30～
開講・オリエンテーション

13:00～15:35

講義 これからの子育て支援のあり方と保育行政

甲南大学マネジメント創造学部 教授 前田 正子 氏

子ども・子育て支援新制度の概要、導入の背景や目的、市町村が行う子育て支援のあり方やこれからの保育行政について、重大事故の再発防止や報告制度など最新動向を含めてお話しいただきます。

15:50～17:00

事例紹介 現場はどのように変化していく必要があるのか

認定こども園あかみ幼稚園 理事長 中山 昌樹 氏

“すべての子ども”のための保育を行い、地域との連携、子育て支援など様々な試みを実践されています。その取組みのご紹介とともに、今後、現場で求められる具体的な変化について、ご提案いただきます。

17:30～

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00～11:35

講義 保育相談支援のあり方

日本社会事業大学社会福祉学部 教授 金子 恵美 氏

保護者に対して保育相談支援を行う際に、どのようなことに留意して保護者との関係を築いていくか、保護者支援の基本姿勢と取組みの視点についてお話しいただきます。

12:35～13:35

事例紹介 なかよし給食

北海道千歳市こども福祉部こども政策課 保育支援員 阿藤 利子 氏

アレルギー原因食材をできるだけ使わない給食を提供している千歳市の安全対策の考え方、様々な機関や保護者との連携をとおして練り上げていく献立や調理法、給食提供方法の工夫などについてご紹介いただきます。

13:45～15:15

事例紹介 保育所・幼稚園等の地域子育て支援

受講者同士で、所属する保育所・幼稚園等の地域の子育て家庭に対する支援の取組み内容を紹介し合い、各地域の子育て支援推進のヒントを得ます。

15:30～17:45

講義・演習 変化を受け入れ、共に歩むためのコミュニケーション

～お互いを尊重し、新たな仕組みを創っていくための関係づくり～

Umehana Relations 代表 松原 美里 氏

社会の変化を受けて子どもへのかかわり方・はたらき方・部下や後輩への指導の仕方などもこれまでの「当たり前」を見直す時期にきています。現場で起こる葛藤や意見の違いに耳を傾け、お互いを尊重し合いながら、新たな文化を創るためのコミュニケーションについて演習で理解を深めます。

18:00～

自主学习 子育てカフェ ワールドカフェ形式の情報交換会

平成30年

8月
9日(木)

9:00～12:00

講義 発達障害の子どもへの接し方

日本相談支援専門員協会 顧問 福岡 寿 氏

近年、発達上の問題を抱えている子どもに対してどのような対応、クラスづくりをするのが保育者の課題となっています。この時間は、発達障害の子どもがいるクラスを任された先生が、クラスづくりをどう進めていけばよいのか、また対象児とのかかわり方についてどうすればよいのか等をお話しいただきます。

12:00～12:30

ふりかえり・研修アンケート記入・閉講

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。